

# 阪口研究室とは？

～快適な情報の共有や伝達を求めて～

どんなことをやるのか？

- 今使っているシステムは快適ですか？
  - そうでないなら改善を目指そう！（あくまでも卒研の一環として）
- 快適なアプリの構築を！（構築作業も快適にしたい！）
  - 最近はLinked (Open) Data の利活用を中心にしていますが、それに限りません
  - 情報の共有や伝達を支える技術を念頭に
    - 情報の共有や伝達を快適に行う（大目標）
    - そのために様々なアプリケーションシステム（アプリ）が構築されている
    - 「快適」には「安全」も含まれる（結果として「安心」も得られる）
  - 外部サービスに頼らず、Webブラウザ内で入門者向けプログラミング環境を
    - 最近はWebAssemblyにも少し注目中（かつての言語屋魂:-）

最近の主だったテーマ例（他研究室と共同のものもあり）

- Linked (Open) Data の開発・接続・検索（発見）の支援
- Linked (Open) Data の整備・拡充への Crowdsourcing 利用  
（これまでのテーマ例は下記の3年生向けWebページをご覧ください）

キャッチフレーズは「動いてナンボの阪口研」！

電気工学やハードウェアから、ネットワーク全7層、ソフトウェアはOSからアプリケーション、そして図書館学を学んできた指導教員によるアドバイス有☑:-)

- ゼミ等: 週一全体ミーティングが通例(+個別指導等)  
（学類ゼミは1～4名程度、大学院生ゼミ0～2名程度の体制）

氏名: 阪口 哲男

Webページ: <https://www.sakalab.org/>

（3年生向けWebページはここからリンクします）

Eメール: saka あっと slis.tsukuba.ac.jp

研究室: 7D312（春日エリア7D棟3階）

共同研究室: 情報メディアユニオン棟3階7F303-2

（学系共同研究スタジオ3）

